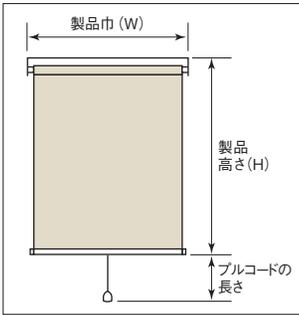


寸法



■製作可能寸法

製品巾 (W)	500~2,000mm
製品高さ (H)	100~2,200mm
巾・高さ比	1:3が限度

※サイズは巾5mm単位、高さ10mm単位です。

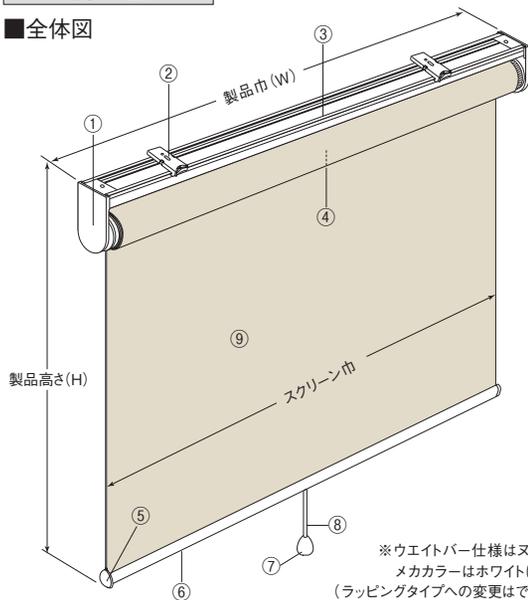
■プルコードの長さ (プルボール含む)

製品高さ (H)	プルコード長さ
100~2,200mm	800mm

※高窓等製品高さよりも高い位置に取付ける場合は、別途プルコードの長さを10mm単位でご指定ください。

構造

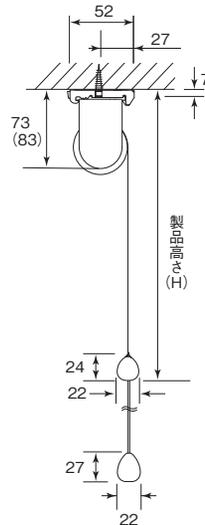
■全体図



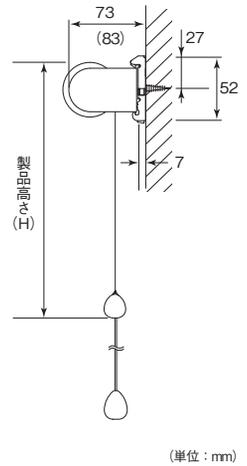
※ウエイトバー仕様はヌードタイプ、メカカラーはホワイトになります。(ラッピングタイプへの変更はできません)

■側面図

●天井付けの場合



●正面付けの場合



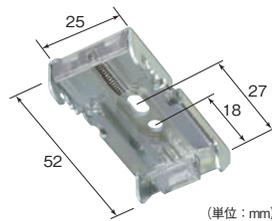
(単位: mm)

※()内はサイドホルダーLの寸法です。

※サイドホルダーのサイズはSとLの2種類があり、スクリーンの厚みや製品高さによってどちらかを 사용합니다。詳細⇒P.63

部品名	材質
①サイドホルダーセット	ステンレス鋼板プレス成形品、樹脂成形品
②ブラケット	ステンレス鋼板プレス成形品、樹脂成形品
③セットバー	アルミ押出型材
④ローラーパイプ	アルミ押出型材
⑤ウエイトバーキャップ	樹脂成形品
⑥ウエイトバー	アルミ押出型材
⑦プルボール	樹脂成形品
⑧プルコード	化学繊維
⑨スクリーン	種類によって材質が異なります

■ブラケット



(単位: mm)

ブラケット必要数

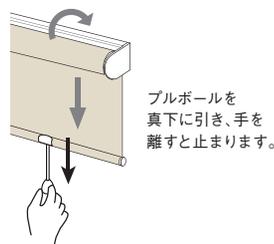
製品巾 (mm)	~1,400	1,405~
部品名		
ブラケット	2個	3個

■製品巾とスクリーン巾



■操作方法

●スクリーンの下ろし方



プルボールを真下に引き、手を離すと止まります。

●スクリーンの上げ方



プルボールを5~6cm下に引き、手を離すと上がります。

※スクリーンの上げ下げは、必ず中央のプルボールで垂直に操作してください。



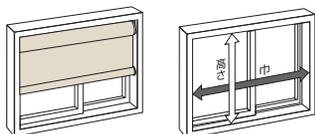
操作動画

※巻径の寸法はP.62を参照してください。

サイズの測り方

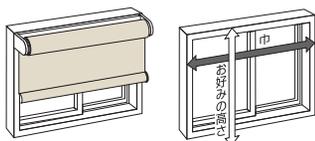
●天井付け(窓枠の内側に取付ける場合)

巾は窓枠の内側寸法から10mm程度差し引いてください。高さは窓枠の内側寸法と同じになります。
※製品巾とスクリーン巾の違いにより窓枠とスクリーンの間に隙間ができます。



●正面付け(窓枠の外側に取付ける場合)

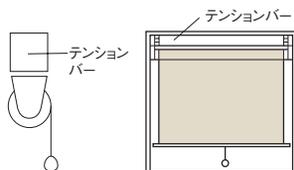
巾、高さともに窓枠の外側寸法以上を製品寸法としてください。



●テンションバーを用いて窓枠の内側に取付ける場合(枠内天井付け)

本体の製品巾(W)は、窓枠の内側寸法から10mm程度差し引いてください。高さ(H)は、窓枠の内側寸法から50mm程度差し引いてください。テンションバーの長さは、窓枠の内側寸法が製品サイズになります。

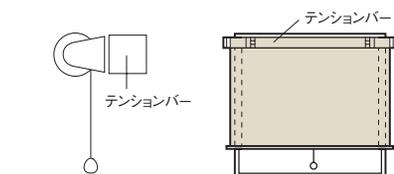
※製品サイズは、巾5mm単位、高さ10mm単位でご指定ください。



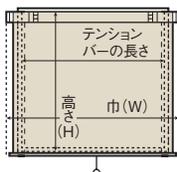
●テンションバーを用いて窓枠の外側に取付ける場合(枠外正面付け)

本体の製品巾(W)は、窓枠の内側寸法に50mm以上加えたサイズをご指定ください。高さ(H)は、窓枠の外側寸法以上としてください。テンションバーの長さは、窓枠の内側寸法が製品サイズとなります。

※製品サイズは、巾5mm単位、高さ10mm単位でご指定ください。



(上からみた図) テンションバー



オプション

■操作部品

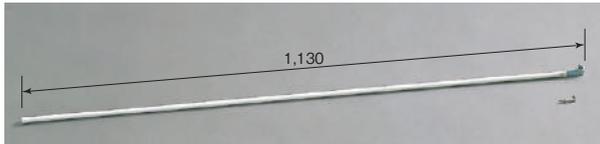
●ブルグリップ 無償

プラスチック



●操作ボタンセット 1セット 1,400円 長さ 1,130mm

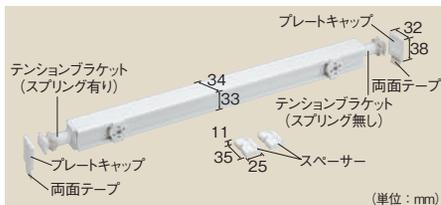
ブルグリップ用。高さのある窓で巻き上げた時、手の届かない場合にご使用ください。



■操作補助部品

●テンションバー

ビス穴をあけられないタイル壁のバスルームなどへの取付けに使用。



長さ	価格
300~1,200mm	8,700円
1,205~2,000mm	11,600円

※製作サイズは5mm単位です。
※テンションバーには、バス標準B型を正面付けにする場合に使用するスペーサーが含まれています。
※テンションバーの長さは窓枠の内側寸法が製品サイズになります。

※テンションバーはバス標準型(バス・水まわり用のチェーン式・ワンタッチチェーン式・ブルコード式)専用オプションです。

テンションバーは枠内天井付けと枠外正面付け用に設計されています。枠内正面付けのご使用は落下の原因になりますので避けてください。



注意

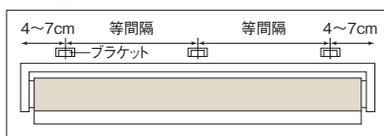
- 凹凸のある壁紙、布壁、土壁、砂壁やベニヤなどのザラつきのある壁面には取付けられません。
- 木部やタイルなどしっかりした下地のある場所に取付けてください。下地がしっかりしていない場所に取付けると、取付け面の歪みなどによりテンションが十分にかからず、製品が落下する恐れがあります。また、中空構造のユニットバスなどに取付けると、強いテンションがかかるために取付け面の樹脂サッシなどが破損する場合がありますので避けてください。
- 取付ける前に、壁面の汚れ、油分、水滴などをふきとって湿気のない状態にしてください。汚れや水分などが残っていると両面テープの粘着力が低下し、製品が落下する恐れがあります。
- タイルに取付ける際は、プレートキャップがタイルの目地にかからないように取付けてください。プレートキャップが目地にかかると、両面テープがはがれ、製品が落下する恐れがあります。
- プレートキャップは必ず左右が水平になるように取付けてください。製品が傾いたまま取付けると落下する恐れがあります。

テンションバーの取付方法は、P.60 テンションバー(バス・水まわり オプション)を参照してください。

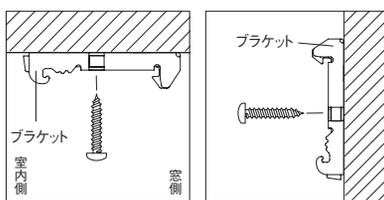
取付方法

1. ブラケットの取付け

①ブラケットの取付位置は両端から約4~7cm内側が適当です。3個以上の場合はその間に等間隔に取付けてください。



②ブラケットを付属の取付ネジで取付けてください。

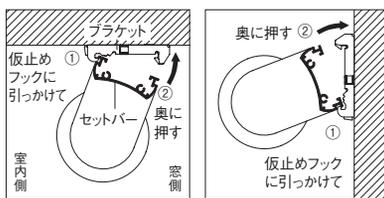


▲天井付け

▲正面付け

2. 本体の取付け

①セットバーをブラケットの仮止めフックに引っかけてください。
②本体を奥にカチッと押し込んでください。

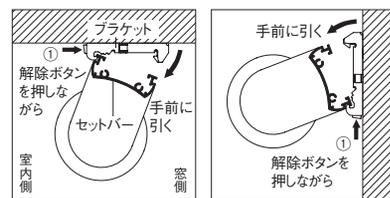


▲天井付け

▲正面付け

3. 本体の取外し

①ブラケットの解除ボタンを押しながらセットバーを手前に引いてください。
②本体を仮止めフックから外してください。



▲天井付け

▲正面付け